資　料　－4

港湾事業　再評価

小名浜港　本港･東港地区防波堤整備事業

平成26年7月25日
国土交通省　東北地方整備局

事業名	小名浜港　本港・東港地区 防波堤備事業	事業種別	防波堤

事業の目的

小名浜港本港・東港地区に防波堤を整備することにより、避難水域を確保し、沖合航行船舶の海難事故の減少を図る。

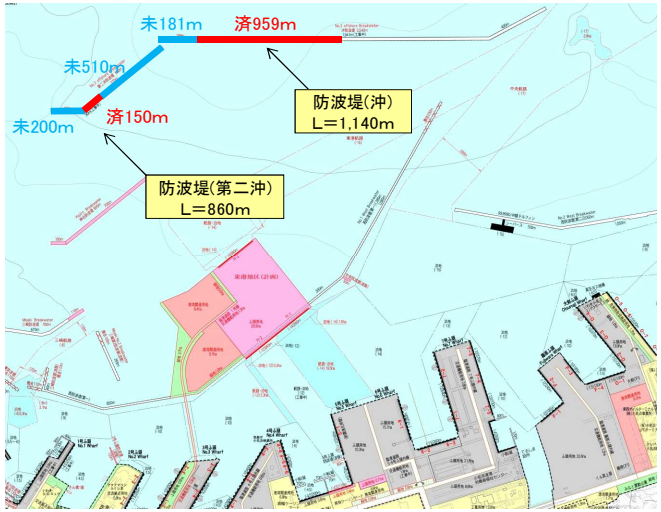
事業の概要

港 名	小名浜港	港格	重要港湾
対 象 施 設	防波堤(沖)　　1，140m 防波堤(第二沖)　　860m		
事業化	昭和62年度		

今回評価（H26）			前回評価(H23)	
全体事業費	執行済み額	進捗率	全体事業費	進捗率
806億円	455億円	56%	806億円	54%

再評価

【事業実施位置図】





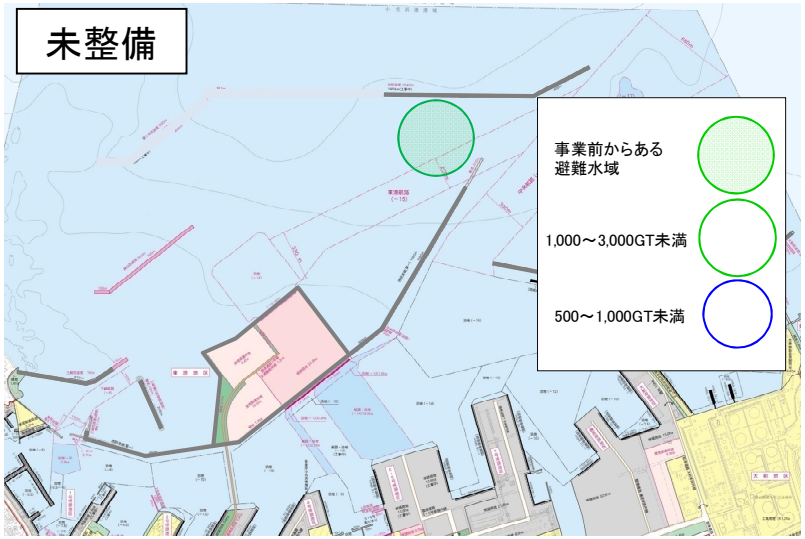
※　整備完了：赤
　　整備未了：青

1．事業の必要性に関する視点（航行船舶の安全確保に対応した施設整備）

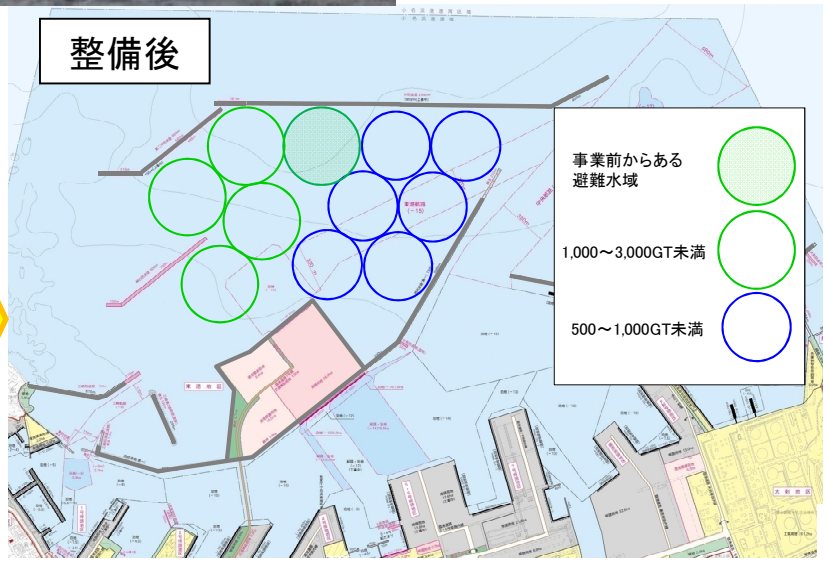
◆東京湾から金華山沖の間で荒天時避難に適した港湾が少ないため、荒天時の避難船舶に利用されている。
◆防波堤整備により静穏水域を確保することで、荒天時における安全な避泊を行うことが可能となり、沖合を航行する船舶の海難事故減少等、安全性の向上に寄与する。

荒天時における避泊の状況





防波堤整備
による
避難水域の増



2. 前回評価との主な相違点

①事業費の変更 →無し

単位:億円

施設名	前回評価(H23)	今回評価(H26)	備 考
防波堤(沖)	426	426	
防波堤(第二沖)	380	380	
合計	806	806	

②便益の変更→無し

項目		前回評価(H23)	今回評価(H26)	備　　考
避泊便益	海難における損失回避	10隻	10隻	避泊可能水域の設定に変更無し

③前回評価における費用対効果分析

事業全体	1.7
残事業	5.4